神奈川県立相模原支援学校における学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を次の通り開催しました。

審議会等名称	令和８年度 神奈川県立相模原支援学校 第２回学校運営協議会		
開催日時	令和８年 10 月６日（火）14:30～17:00		
開催場所	相模原支援学校 実習棟 ２階 縫製室		
出席者	学校運営協議会委員７名（２名欠席）、本校職員：事務局 13 名		
次回開催予定日	令和９年２月 26 日（金）を予定		
問合せ先	神奈川県立相模原支援学校　副校長　杉山　恵一郎 電話 042-778-0818　ＦＡＸ 042-778-4957		
下欄に掲載するもの	議事録	公開を概要とした理由	
審議・会議経過	１　会長・学校長挨拶 • **滝坂会長** 「２学期も児童・生徒の成長を教員で見守り支援してほしい。会議を有意義に進めよう」と挨拶。 • **学校長** 多忙な中の出席に感謝し、２学期の感染症の状況や高等部宿泊学習、ボランティア活動、市との交流など地域連携の充実を報告。前期の教育課程見直しや ICT 活用、防災対策などの取り組みを説明。教職員のストレスチェック結果から職場環境の良好さを述べる一方、業務負担軽減や気象災害対応の課題にも言及。委員の意見を求め、子どもたちが安心して学べる環境づくりへの協力を呼びかけた。 ２　日程、協議内容、前期の教育活動等の説明 • 高等部修学旅行や校外学習、各種行事の様子を紹介。 • 教職員のストレスチェック状況と職場環境について解説。特に上司・同僚の支援は良好だが、業務負担や裁量の狭さが課題。今後、メンタルヘルス支援や業務効率化に取り組む方針を示した。 ３　切れ目ない支援部会/防災部会 ・活動報告等 ４　部会の全体共有/学校評価部会 （１）切れ目ない支援部会 ・活動の目的整理と地域との連携強化、活動の評価方法について協議。 （２）防災部会 ・防災備品の確認、福祉避難所の運営・課題、市との連携状況報告。 ・防災講演会資料の共有も予定。 （３）学校評価部会（中間評価） • **教育企画グループ** ・個別教育計画と教育課程の連携、授業改善、ICT 活用の現状と課題を共有。 ・AI 活用の導入状況と今後の授業展開について意見交換。 • **学習支援グループ** ・スクールバス増便による課題と改善策、ICT 活用のまとめ、研究研修計画を報告。		

	• **支援連携グループ** ・関係機関連携の改善を目指し「ケース検討シート」を作成。 ・児童生徒の発達評価や卒業後の支援についての課題を提起。 • **地域連携活動** ・ベルマーク活動の広がりや公民館清掃実習など、具体的な地域貢献事例を報告。 ・地域との連携強化・課題も議論。 • **安全管理グループ** ・教職員の専門性活用促進、0JT の活性化、防災体制強化の現状と課題を共有。 ・福祉避難所の運営連携、不審者対応訓練などの実施状況。 **その他議論・質疑** • AI 活用の教育現場での課題と展望について活発な意見交換。 • スクールバス利用状況や通学支援の状況説明と質疑。 • 自己理解・自己選択の捉え方と指導方法について質疑。 • 地域協働活動の具体的事例と拡充可能性について意見交換。 • 防災備蓄品や施設整備の現状と課題、県・市への提案の必要性を確認。 ５　まとめ • 多くの意見共有ができたことに感謝。 • 協議会を皆で作り上げていく姿勢を評価。 ６　事務連絡 ・次回、第３回学校運営協議会は２月 26 日（金）開催予定。
会議資料	01_令和８中間評価まとめ（案）【資料 1】 02_１令和８年度アンケート(保護者用・縦ルビ付)【資料 2-1】 03_２令和８年度アンケート(教員用)【資料 2-2】 04_令和８年度学校評価スケジュール【資料３】 05_第１回学校生活アンケート報告【資料４】 06_地域の関係機関と連携・協働した学習等の取組について【資料 5】 07_令和８年度ストレスチェック結果 1【資料 6-1】 08_令和８年度ストレスチェック結果 2【資料 6-2】 09_コミ・スクレター 10_ＰＴＡ会報　絆 11_学校新聞　つなぐ（第 109 号、第 110 号）